最優秀賞 「上田警察署」

▶建設地：長野県上田市天神3-3035、3036の一部
▶構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
地上5階建て、延べ面積8,064.93㎡
▶工事期間：平成23年7月26日～平成25年2月15日

地域とつながる警察署

本計画に当たり、城下町・上田地域の歴史と伝統・文化の継続性を意識し、多様な警察機能を取込み品位と個性の調和するデザインとし、市民に開かれた「地域とつながる警察署」を目指した。

■ 意匠
- 開かれた部分と閉じた部分の対比と門型フレームによる、凛とした印象のファサードを実現。
- 和瓦や格子など伝統的建築要素をアルミなどの現代的素材で表現。
- 分棟化、壁面分割、格子形状、キャノピー等、分割と統合による親近感の醸成。

■ 構造
- 災害拠点施設として重要度係数Ⅰ＝1.5。
- スパン（PC構造）により自由なプランと空間の実現。

■ 地球環境
- ライトウェルによる採光と自然換気の確保。
- 自然エネルギーの活用と外断熱工法による環境負荷の低減。
- 県産木材、リサイクル製品など循環型建材の採用。
- CASBEEのSクラス実現。

■ 防災・安全・維持管理への配慮
- 非常用電源、受水槽、貯留槽等による災害時のインフラ確保。
- 耐久性の高い材料と工法の採用によるメンテナンス性の向上。

■ ユニバーサルデザインについて
- スロープ、エレベーター、多機能トイレ等の設置。
- 屋根のあるアプローチと歩車道分離による歩行者の安全確保。

■ 周辺地域の景観や街づくりへの配慮
- 地域の歴史に連続する素材イメージ、ボリューム分割による親近感の醸成と景観形成。
- 屋上緑化とポケットパークの設置による緑豊かなまちづくり。

■ 設計
株式会社アーキディアック
Archideach Architect & Associates, Inc.
代表取締役 児野 登
〒390-0852 松本市島立1132-25 TEL 0263-47-7766
http://www.archideach.com/ FAX 0263-47-0462

■ 施工
竹花工業株式会社
代表取締役 唐澤 正幸
〒384-0012 小諸市南町2-6-10 TEL 0267-22-1750
http://www.takwhanakogyo.co.jp/ FAX 0267-23-3969

優秀賞 「軽井沢の清香園」

▶建設地：北佐久郡軽井沢町追分
▶構造・規模：W造2階建て、延べ面積204.47㎡
▶工事期間：平成24年1月16日～平成24年7月27日

古さを生かすことにより新しさが見えてくる

ほうっておけば朽ちていく一軒の民家。軽井沢では防火制限により二度と建てることができない茅葺の建築。現代を生きている私達にとってこの民家を後世に残すことが大きな使命であろう。時を刻んだ古材、いろりの煙により積み重ねられた小屋組みの光沢。過去から引き継がれた情緒、この空間を現代に蘇し、生活しやすく使い勝手の良いもの、生命感を人々に伝える建築空間となることを念頭においた。

風景を閉じ、風景を開く

店の開口部は、既存の大きさの開口部のまま小さな窓、出入り口として最小限の自然光として、上部よりの自然光による薄暗い空間とした。南に広がる庭のロケーションは、屋外テラスに出て望めば良いだろう。店は自然を最小限に閉じ、外に出て自然を開くことにより、自然の中で暮らしていることの実感をより感じることが出来るのではないだろうか

■ 設計
甘利享一建築設計舎
AMARI・ARCHITECT・ASSOCIATES
主宰 甘利享一
〒384-0092 小諸市平原1680 TEL 0267-23-3225
http://members.ctknet.ne.jp/a˜a˜a/ FAX 0267-25-0066

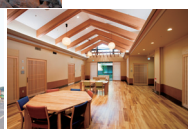
■ 施工
依田建築
代表 依田幸有
〒384-0071 小諸市大字大久保405 TEL 0267-22-7581
FAX 0267-22-3799

優秀賞 「特別養護老人ホーム フランセーズ悠なかの」
信州中野に佇む静寂と和のぬくもりを併せもつおもてなしの家

信州中野にある特別養護老人ホーム。「和のおもてなし」をキーワードに、人生の最期にふさわしい場所として、和の佇まいと環境に配慮した計画とした。可能な限り高さを抑えた和風切妻屋根の外観に加え、施設各所に配置した和風庭園、中央庭園の池と能舞台によって、日本文化や四季折々の自然を身近に感じられるよう計画した。8ユニットに分かれた入居者の生活エリアと、誰でも利用可能な喫茶や茶室を含む地域交流スペースが回廊によって結びつくことで、地域と入居者とのもう一つの「和（輪）」を形成している。

構造は鉄骨造とし、バリアフリー対応の実施、遮熱シートの利用や、開口部付近の壁暖房パネルの設置、加湿機能付空調機等により、省エネ・快適性を追求し、Q値≒1.0、床、壁、天井の温度差1℃以内（反射温度計による）を実現させた。「心のおもてなし」とした介護が実践できるよう、地球環境と生活環境に配慮した空間づくりを目指した。

▶建設地：長野県中野市大字片塩58-23
▶構造・規模：鉄骨造地上2階建て、延べ面積4,377.85㎡
▶工事期間：平成23年10月～平成24年8月



■ 設計
設計工房
株式会社グランベール計画
〒380-0921 長野市栗田1010-1 504
TEL 026-267-5007 FAX 026-267-5008
http://w2.avis.ne.jp/˜grandver

■ 施工
中野土建株式会社
代表取締役社長 藏谷伸一
〒383-0021 中野市西2-5-11 TEL 0269-22-3175
http://www.nakanodoken.co.jp FAX 0269-22-7855

建築作品選考委員会
委員長 柳澤 孝彦（㈱柳澤孝彦＋TAK建築研究所代表取締役）
委 員 土本俊和（信州大学工学部教授）
川船昌子（㈱アキツ代表）

特殊な建築を地域の歴史や文化に重層させ親近性や開放性を獲得する

総評

平成26年度 建築作品選考委員会
委員長 柳澤 孝彦

作品選考委員会は例年に同じく土本俊和、川船昌子、柳澤孝彦の3名の委員が集まり、平成26年4月26日（土）午前10時より午後3時迄の5時間を掛けて池田修平会長、中澤栄二常任理事の御立会いのもと行われた。選考は日事連建築賞の評価基準に基づき審議を重ねた結果、最優秀賞1点、優秀賞2点を選出した。応募作品数は例年並みの8点で、住宅2点で他に図書館、寺院別館、保育園、特別養護老人ホーム、料理店併用住宅、警察署それぞれ1点と多種の作品応募が特徴となった。

最優秀賞に選出された「上田警察署」は特殊な機能を持つ建築の構成や表現を地域の歴史や文化に重層させることで獲得される親近性や開放性として新鮮な解決策を提示している。設計手法を操るコンセプト、細分化が明確に定義され反映されている優れた作品として選考委員の推薦も確たるものであった。

優秀賞の「軽井沢の清香園」は茅葺きの民家を改修工事という手法を通じて料理店併用住宅として再生させた住宅である。

古い建物が次々と姿を消しつつある現在に於いて、とりわけ茅葺き屋根を残した功績はすこぶる高いものがある。伝統的な古建築が失われることなく新たな機能を活きづかせて未来に承け継がれていくことの価値は絶大である。

「特別養護老人ホームフランセーズ悠なかの」は共に優秀賞を獲得した作品で、美しい和風切妻屋根が回廊を繋ぎながら巡る調和のとれた配置の妙は、随所に中庭や能舞台などを組み込みながら自然で居心地の良い空間性を発展させている。この施設空間は居合わせる人々の心をやわらげ時には心に触れる秘かな変化をも合せ持つある種の風雅な趣が特徴で、この種のビルディングタイプの一つの象徴でもあろう。日常性と非日常性の狭間を老人達がどう生き抜くかは経営哲学にゆだねられている。

今や地球の各所で猛威が人々を脅かし、地球の各所で戦争やテロが多発するカタストロフィックなこの時代に居合せる私たちは安寧とは何かを常に問い続けねばならない非常時に立たされているのではないだろうか。

この度の応募作品に注がれた設計者の英知に敬意を表すると共に貴重なる建設の機会を与えていただいた建築主各位及び関係者に感謝の意をあらわし、一般社団法人長野県建築士事務所協会の発展と会員各位の益々の御活躍を祈念し総評とする。

伝統的な古建築に新たな息吹